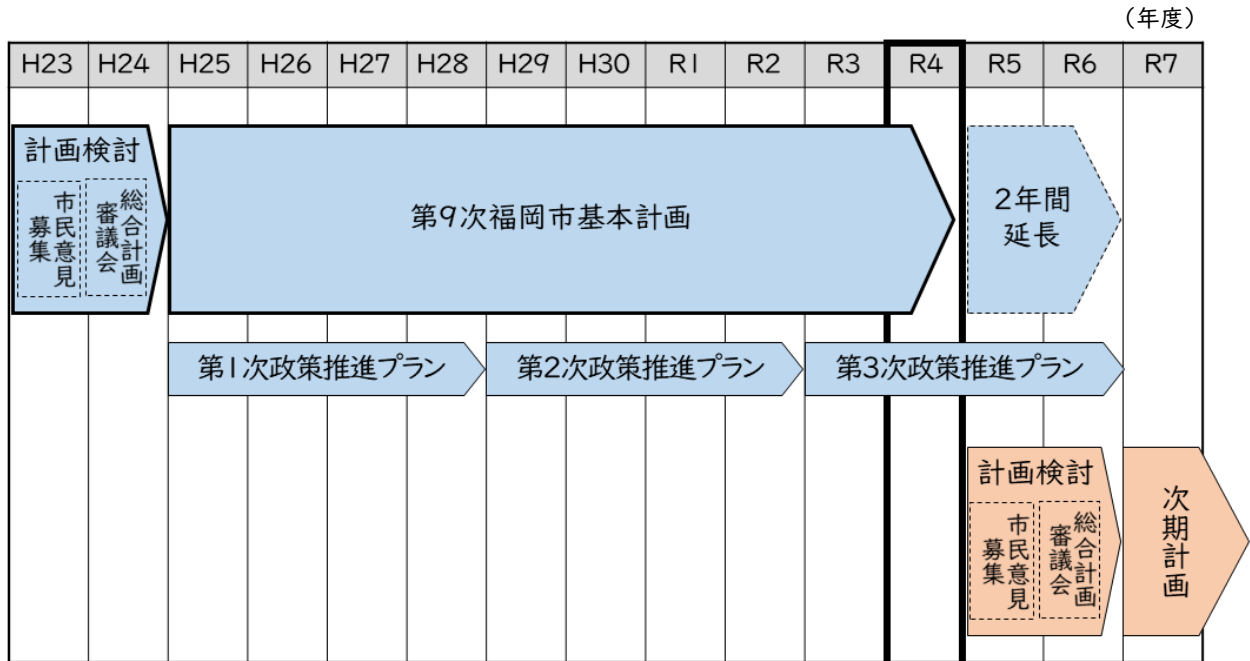


第9次福岡市基本計画の変更について

1 計画期間の延長について

令和4年度をもって、現行の「第9次福岡市基本計画」が計画期間の満了を迎えるため、令和5年度より2年間をかけて次期基本計画の策定に取り組んでいくにあたり、この間、現計画を延長するもの。



2 成果指標について

現計画を延長することに伴い、成果指標の目標値について、次の考え方にに基づき設定する。
 (詳細は次頁以降に記載のとおり)

【目標値設定の考え方】

- ①当初の目標値を達成済みの指標等は、目標値を上方修正する。
- ②当初の目標値の達成が困難な指標等は、目標値を据え置く。
- ③当初の目標が「現状維持」となっている指標は、引き続き「現状維持」とする。
- ④令和5～6年度に最新値の調査が実施されない指標は、目標値を変更しない。
- ⑤法令改正や社会経済情勢の変化等を踏まえ、第3次政策推進プランで設定した補完指標により進行管理を行っているものについては、目標値を変更しない。

(成果指標一覧)

施策	成果指標	初期値	最新値	R4 目標値	R6 目標値(案)	分類
1-1	UD の概念の理解度	44.9% (2011 年度)	57.5%	70%	70%	②
	UD の取組みへの評価	30.5% (2011 年度)	54.0%	65%	65%	②
1-2	一人ひとりの人権が尊重されていると感じる市民の割合	65.9% (2012 年度)	67.3%	80%	80%	②
	男女の固定的な役割分担意識の解消度	男性 57.8% 女性 65.5% (2012 年度)	男性 71.9% 女性 78.8%	男性 75% 女性 80%	男性 80% 女性 80%	①
1-3	健康に生活している高齢者の割合	44.0% (2010 年度)	48.4% (2019 年度)	50%	50% (2022 年度)	④
1-4	文化芸術を鑑賞する市民の割合	61.6% (2012 年度)	44.5%	75%	75%	②
	文化芸術活動を行う市民の割合	13.5% (2012 年度)	12.3%	25%	25%	②
1-5	身近なスポーツ環境に対する満足度	58.3% (2012 年度)	55.0%	70%	70%	②
	スポーツ活動をする市民の割合	49.0% (2012 年度)	58.2%	60%	60%	②
1-6	福祉の充実に対する満足度	42.4% (2011 年度)	53.8%	65%	65%	②
	障がいのある人が暮らしやすいまちだと感じている市民の割合	33.2% (2012 年度)	36.1%	65%	65%	②
1-7	子育て環境満足度	60.0% (2012 年度)	67.0%	70%	75%	①
	保育所入所待機児童数	893 人 (2012 年度)	2 人	0 人	0 人	②
1-8	地域の遊び場や体験学習の場への評価	55.3% (2012 年度)	55.5%	65%	65%	②
	学校の教育活動に対する満足度(「わからない」、「無回答」を含む。)	27.6% (2012 年度)	26.6%	50%	50% (2022 年度)	⑤
	【補完指標】学校の教育活動に対する満足度(「わからない」、「無回答」を除く。)	55.2% (2012 年度)	77.8%	-	80%	-
2-1	地域活動への参加率	56.2% (2010 年度)	43.3%	70%	70%	②
2-2	公民館の利用率	25.8% (2012 年度)	18.6%	50%	50%	②
2-3	地域での支え合いにより、子育て家庭や高齢者が暮らしやすいまちだと感じる市民の割合	37.0% (2012 年度)	41.4%	65%	65%	②
2-4	NPO・ボランティア活動などへの参加率	12.9% (2010 年度)	14.8%	24%	24%	②

施策	成果指標	初期値	最新値	R4 目標値	R6 目標値(案)	分類
2-4	市内に事務所を置くNPO 法人数	686 法人 (2012 年度)	664 法人	800 法人	800 法人 (2022 年度)	⑤
	【補完指標】福岡市 NPO・ ボランティア交流センターの 利用登録団体数	477 団体 (2016 年度)	448 団体	-	580 団体	-
2-5	市の施策によるソーシャル ビジネス起業者数	32 人 (2011 年度)	114 人	70 人	130 人	①
3-1	地域の防災対策への評価	24.1% (2012 年度)	42.7%	50%	50%	②
	自主防災活動への参加率	5.5% (2011 年度)	10.0%	25%	25%	②
	災害時要援護者情報が活用 されている地域の割合	65.1% (2011 年度)	81.9% (2016 年度)	100%	100% (2022 年度)	⑤
	【補完指標】避難行動要支援 者の個別避難計画の作成数	493 件 (2019 年度)	1,219 件	-	2,000 件	-
3-2	通学路における安全な歩行 空間の確保度(歩車分離率)	56.7% (2011 年度)	74.2%	70%	75%	①
	下水道による浸水対策の 達成率	64.2% (2011 年度)	92.0%	90%	90% (2022 年度)	⑤
	【補完指標】下水道による 浸水対策の達成率 (対象範囲拡大)	40.9% (2011 年度)	71.0%	-	87%	-
3-3	住んでいる住宅及び住環境 に対する満足度	75.2% (2008 年)	82.8% (2018 年)	現状維持 (80%程度)	現状維持 (80%程度)	③
	高齢者の居住する住宅のうち 一定のバリアフリー化が 行われた割合	32.9% (2008 年)	40.3% (2018 年)	80%	80%	②
3-4	市民のマナーに対する満足度	29.4% (2011 年度)	46.3%	60%	60%	②
	交通事故発生件数	12,700 件 (2011 年)	5,924 件	9,000 件	6,000 件	①
3-5	犯罪の少なさに対する満足度	26.8% (2011 年度)	40.7%	50%	50%	②
	刑法犯認知件数	25,578 件 (2011 年)	10,191 件	15,000 件	9,000 件	①
3-6	水道水のおいしさ向上度	76.0% (2011 年度)	88.1%	85%	85%	②
	水質保持や防食性に優れた 安全な配水管の割合	71.4% (2011 年度)	79.1%	81%	81%	②
	市民一人あたり水使用量	201 ㍓ (2011 年度)	205 ㍓	現状維持	現状維持	③

施策	成果指標	初期値	最新値	R4 目標値	R6 目標値(案)	分類
3-7	消費者トラブル未然防止に対する市民意識度	85.9% (2012 年度)	85.1%	現状維持 (90%程度)	90%	②
	食の安全認識度	47.7% (2009~2011 年度平均)	71.3%	55%	75%	①
4-1	家庭部門における1世帯あたりのエネルギー消費量	30.1GJ (2006~2010 年度平均)	20.2GJ (2019 年度)	23GJ	19.3GJ	①
	業務部門における延床面積1㎡あたりのエネルギー消費量	1.08GJ (2006~2010 年度平均)	0.78GJ (2019 年度)	0.91GJ	0.73GJ	①
	再生可能エネルギーの設備導入量(太陽光発電の設備導入量)	26,600kW (2011 年度)	16.5 万 kW	11 万 kW	17.1 万 kW	①
4-2	ごみ処理量	56.1 万トン (2011 年度)	52.8 万トン (2020 年度)	49 万トン	49 万トン (2022 年度)	⑤
	【補完指標】 市民1人1日あたりごみ処理量	528g/人・日 (2011 年度)	513g/人・日	-	491g/人・日	-
	【補完指標】 1事業所1日あたりごみ処理量	15.8kg/所・日 (2011 年度)	10kg/所・日	-	11kg/所・日	-
	リサイクル率	30.4% (2011 年度)	30.9% (2020 年度)	36%	36%	②
4-3	生物多様性を理解し、その保全を意識して行動している市民の割合	14.7% (2012 年度)	18.8%	35%	35%	②
	身近な緑への満足度	31.6% (2012 年度)	30.8%	55%	55%	②
4-4	(なし)					
4-5	1日あたりの鉄道・バス乗車人員	108.4 万人 (2010 年)	94 万人 (2020 年)	120 万人	120 万人	②
	公共交通の便利さへの評価	77.4% (2012 年度)	80.5%	現状維持 (80%程度)	現状維持 (80%程度)	③
4-6	(なし)					
5-1	入込観光客数(日帰り)	1,152 万人 (2010 年)	902 万人 (2020 年)	1,250 万人	1,400 万人	①
	入込観光客数(宿泊)	490 万人 (2010 年)	224 万人 (2020 年)	750 万人	900 万人	①
5-2	過去3年間に福岡城跡(舞鶴公園)に行ったことがある市民の割合	47.9% (2011 年度)	55.6%	60%	65%	①
5-3	観光案内ボランティアの案内人数	6,940 人 (2011 年度)	6,005 人	15,000 人	15,000 人	②
	観光情報サイトのアクセス数	608 万PV (2012 年度)	146 万 PV	910 万 PV	910 万 PV	②

施策	成果指標	初期値	最新値	R4 目標値	R6 目標値(案)	分類
5-4	国際コンベンション開催件数	216 件 (2010 年)	15 件 (2020 年)	250 件	313 件	①
	国内コンベンション誘致件数	138 件 (2011 年度)	118 件	160 件	160 件	②
5-5	福岡市を活動拠点とするプロスポーツチームなどの主催試合観客数	29.8 万人 (2011 年度)	16 万人	39 万人	39 万人	②
	スポーツ観戦の機会への評価	72.5% (2012 年度)	73.3%	83%	83%	②
5-6	福岡市への外国人来訪者数	85 万人 (2010 年)	0.6 万人	250 万人	320 万人	①
	外航クルーズ客船の寄港回数	63 回 (2010 年)	0 回	250 回	250 回	②
6-1	情報通信業の従業者数	44,910 人 (2009 年)	44,690 人 (2016 年)	54,000 人 (2021 年)	54,000 人	②
	市内大学の民間企業などとの共同研究件数	699 件 (2010 年度)	954 件 (2020 年度)	1,000 件	1,050 件	①
6-2	成長分野・本社機能の進出企業数	28 社/年 うち外国企業等 8社(2008~2011 年度平均)	64 社/年 うち外国企業等 15 社	50 社/年 うち外国企業等 15 社	55 社/年 うち外国企業等 17 社	①
	進出した企業による雇用者数	2,501 人/年 (2008~2011 年度平均)	2,600 人/年	3,000 人/年	3,000 人/年	②
6-3	全国の中小企業従業者数に占める福岡市の割合	1.45% (2009 年)	1.53% (2016 年)	1.50% (2021 年)	1.50% (2021 年)	⑤
	【補完指標】売上が令和2年3月と同等以上である中小企業の割合	-	22.8%	-	75%	-
6-4	福岡市の農林水産業を守り育てていくべきだと思う市民の割合	75.2% (2012 年度)	74.7%	85%	85%	②
	新鮮でおいしい食べ物の豊富さへの満足度	87.6% (2011 年度)	90.8%	現状維持 (85-90%)	現状維持 (85-90%)	③
	食関連産業の従業者数	156,303 人 (2009 年)	154,221 人 (2016 年)	170,000 人 (2021 年)	170,000 人	②
6-5	就業機会の多さに対する満足度	32.0% (2011 年度)	50.6%	50%	50%	②
	市の施策による就労者数	910 人 (2011 年度)	571 人	1,400 人	1,400 人 (2022 年度)	⑤
	【補完指標】就労相談窓口利用者の就職率	66.8% (2016 年度)	59.0%	-	70%	-
	25 歳から 44 歳までの女性の就業率	66.2% (2007 年)	74.2% (2017 年)	75%	75% (2022 年)	④

施策	成果指標	初期値	最新値	R4 目標値	R6 目標値(案)	分類
7-1	新設事業所数	790 事業所/年 (2009年)	1,114 事業所/年 (2016年)	850 事業所/年 (2021年)	1,200 事業所/年	①
7-2	(なし)					
7-3	クリエイティブ関連産業 事業所数	2,571 事業所 (2009年)	2,504 事業所 (2016年)	2,900 事業所 (2021年)	2,900 事業所	②
7-4	(なし)					
7-5	若者率の全国平均との差	+3.9 ポイント (2010年度)	+3.3 ポイント (2020年度)	+5.0 ポイント (2020年度)	+5.0 ポイント (2020年度)	⑤
	【補充指標】若者の転入 超過数	5,216 人 (2010年)	7,832 人	-	8,000 人～ 9,000 人程度 を維持	-
	企業における女性管理職比率	5.5% (2009年度)	11.3% (2019年度)	12%	15%	①
7-6	全国の学生数に占める 福岡市の割合	2.9% (2011年度)	2.9%	現状維持	現状維持	③
8-1	都心部の従業者数	36.5 万人 (2009年)	36.6 万人 (2014年)	40 万人 (2021年)	40 万人	②
	都心部の1日あたりの 歩行者交通量	105,961 人 (2011年度)	84,000 人	113,000 人	113,000 人	②
8-2	アイランドシティ・ 九州大学学術研究都市・ シーサイドももちの従業者数	13,127 人 (2009年)	16,109 人 (2016年)	30,000 人 (2021年)	30,000 人	②
8-3	博多港・福岡空港における 貿易額	3兆1,870億円 (2011年)	5兆304億円	4兆円	5.5兆円	①
8-4	博多港国際海上コンテナ 取扱個数	85万TEU (2011年)	89万TEU	130万TEU	130万TEU	②
	外国航路船舶乗降人員	87万人 (2010年)	0人	210万人	210万人	②
	福岡空港乗降客数	1,634万人 うち国際線241 万人(2010年)	848万人	1,800万人 うち国際線 350万人	2,500万人 うち国際線 650万人	①
8-5	外国語で簡単な日常会話が できると思う生徒の割合	35.9% (2011年度)	71.2%	60%	80%	①
	就労目的の在留資格をもつ 外国人の数	2,702人 (2012年)	5,970人	4,000人	8,000人	①
8-6	視察・研修受入人数	602人 (2011年度)	667人	1,700人	1,700人 (2022年度)	⑤
	【補充指標】海外技術協力 日数(2013年度以降の累計)	456日 (2013年度)	5,860日	-	8,400日	-

施策	成果指標	初期値	最新値	R4 目標値	R6 目標値(案)	分類
8-7	福岡・釜山間の定期航路の船舶乗降人員	69 万人 (2010 年)	0 人	90 万人	90 万人	②
8-8	在住外国人の住みやすさ評価	58.7% (2011 年度)	60.6% (2020 年度)	67%	67% (2022 年度)	⑤
	【補完指標】 在住外国人の住みやすさ評価(「どちらかと言えば住みやすい」を含む)	92.5% (2011 年度)	95.9%	-	現状維持 (95%以上を維持)	-
	福岡市に住んでいる外国人の数	24,155 人 (2012 年)	35,895 人	39,000 人	45,000 人	①

3 「福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

現計画の延長に伴い、これを基本に策定した「福岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」についても、計画期間を2年間延長するとともに、成果指標の目標値を変更する。

4 市民意見募集の実施結果について

- (1) 意見募集期間 令和4年12月21日(水)～令和5年1月17日(火)
(2) 提出された意見 17件 (電子メール: 8件、FAX: 7件、持参: 2件)

【第9次基本計画の期間延長について】

- 現計画に基づく取組みは成功していると考えており、期間延長に賛成。今後も子育てや経済など、福岡市の魅力であるバランスが良いまちづくりを進めてほしい。
- 福岡市に魅力を感じて移り住む人が多いのは、現計画によるものだと思うので、期間延長に賛成。将来に向けて、大胆な子育て支援をしてほしい。
- 計画の空白期間を作るわけにはいかないと思うので、期間延長に賛成。さらに住んでいて自慢したくなるようなまちにしていってほしい。

【今後の施策の推進等について】

- 福岡市には周辺市町村からの就労者も多く、生活圏・経済圏が一体化しているので、さらに連携を深め、福岡都市圏全体が発展するようなまちづくりをしてほしい。
- 強みはさらに強く、弱みはチャンスと捉え、子どもたちが将来に希望をもてるまちづくりをしてほしい。
- 保育や教育の現場で悲しいニュースが増えたように感じている。子どもたちの健やかな成長のため、より実効性のある取組みをしてほしい。

- フルタイムで働く人も含め、誰もが地域活動に参加しやすくなるよう、わかりやすい情報発信と参加しやすい仕組みづくりに取り組んでほしい。
- 現計画のまちづくりの目標に賛同。特に自然災害への対応は必須と考える。
- 自助、共助、公助が連携して災害に強いまちづくりをすることに賛同。
- 直下に警固断層があることなどを踏まえ、住宅の耐震化を推進するとともに、被災後の復興・復旧施策も充実してほしい。
- 飲酒運転の撲滅や暴力団の排除について、着実に対応してほしい。
- 放置自転車や自転車走行のマナー、客引きや屋外広告等についてしっかり対応してほしい。
- ニセ電話詐欺や住宅修理等に関する不適切な勧誘などが増加しており、市としても対応してほしい。
- 再生可能エネルギーの導入促進や省エネルギーの推進など、環境負担の少ない持続可能な社会の実現に賛同。
- 水素バスを走らせてほしい。無料でシャトルバスとして運用してほしい。
- 商工金融資金など、経営安定化のための資金調達も重要だが、サイバー犯罪や災害等への中小企業の事業継続力の強化も重要。
- 福岡市が国際競争力の優位性を発揮していくためにも、高度人材の外国人からも選ばれるような教育機関の充実に取り組んでほしい。